

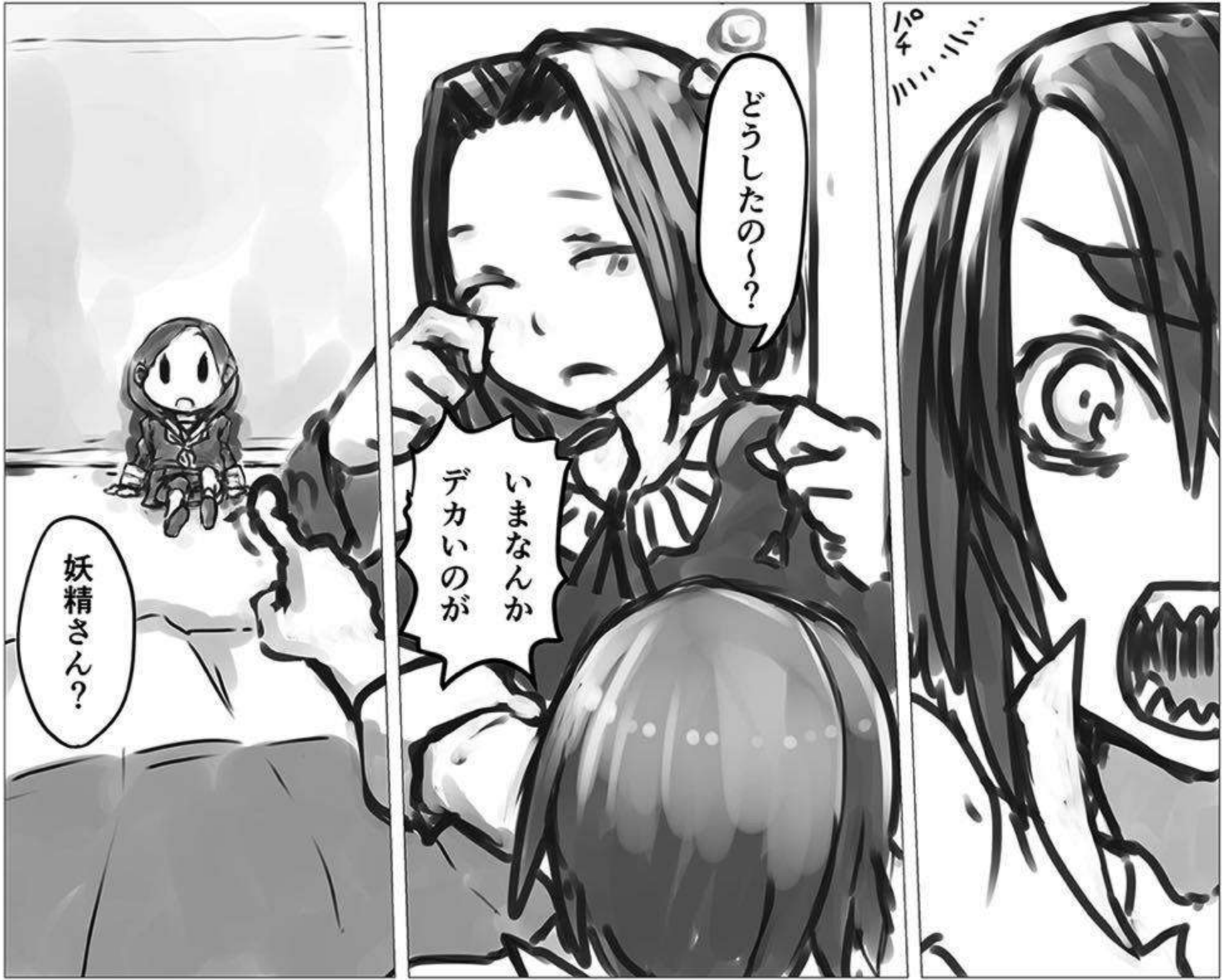


R-18

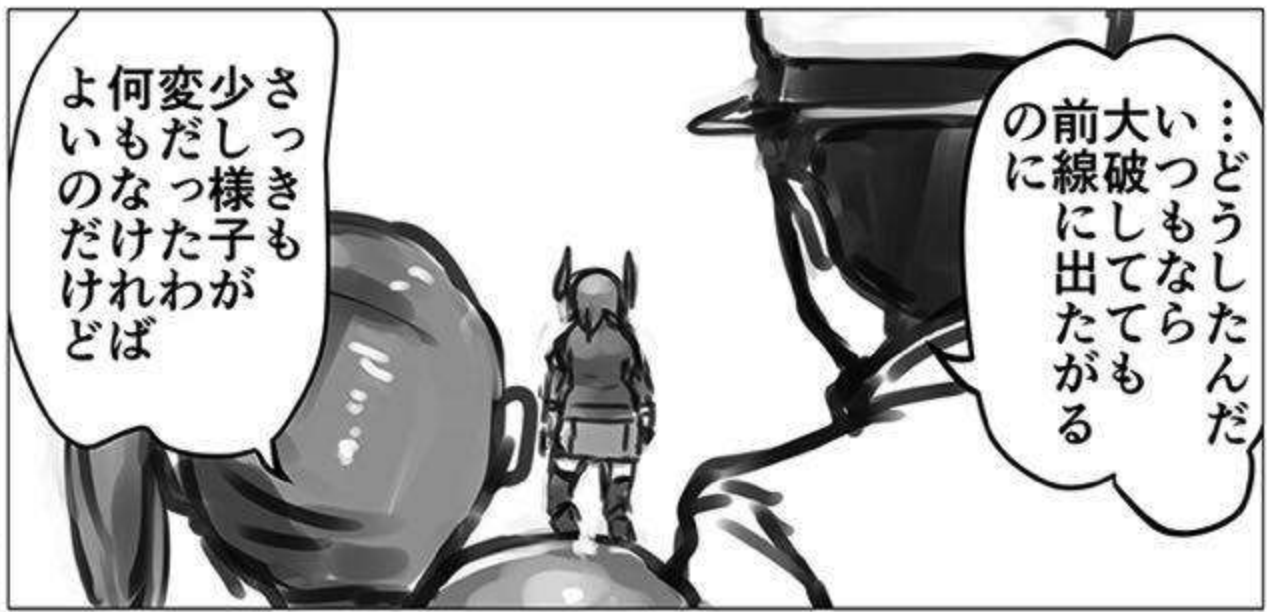
可能ならば
知るべきでない
鎮守府の秘密

















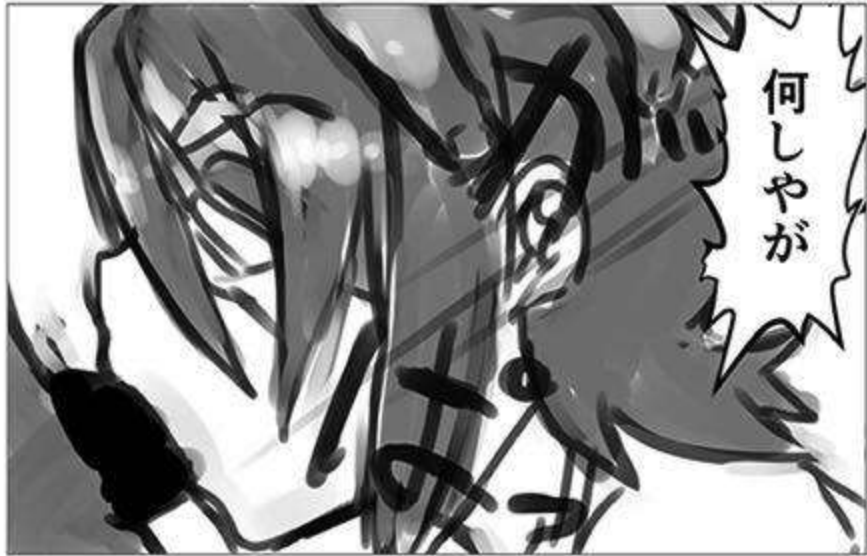


調子こきやがって
終わったら
覚えとけよ……

お
び

す
た
た







畜生……数が
多すぎるぜ……

こいつら
ついまでやる
つもりだよ

このままじゃ
オレ……

悪い提督
オレもう
ダメかもしれ
ない

△□□□ To be continued



卯月が
したそうだった

司令官
わかってると思うけど
まだ勤務中だぴょん

そんなこと
ない…ぴょん



じゃあ俺が
したかっただけか…



安心しろ
怒られるときは
一緒に怒られてやる



お、怒られるのは
司令官だけぴょん…



ううー…
司令官がそんなだから
うーちゃん最近
みんなに疑われてるぴょん

え…マジか

ていうか最悪
クビぴょん…

とか言いながら
下着引っぱるな…っ
うー…

あ

ロッカーの中から
お疲れ様です
弥生です

——うっかり
まずい場面を
目撃中……です

ドキ

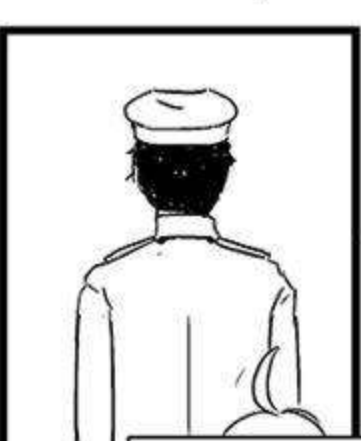
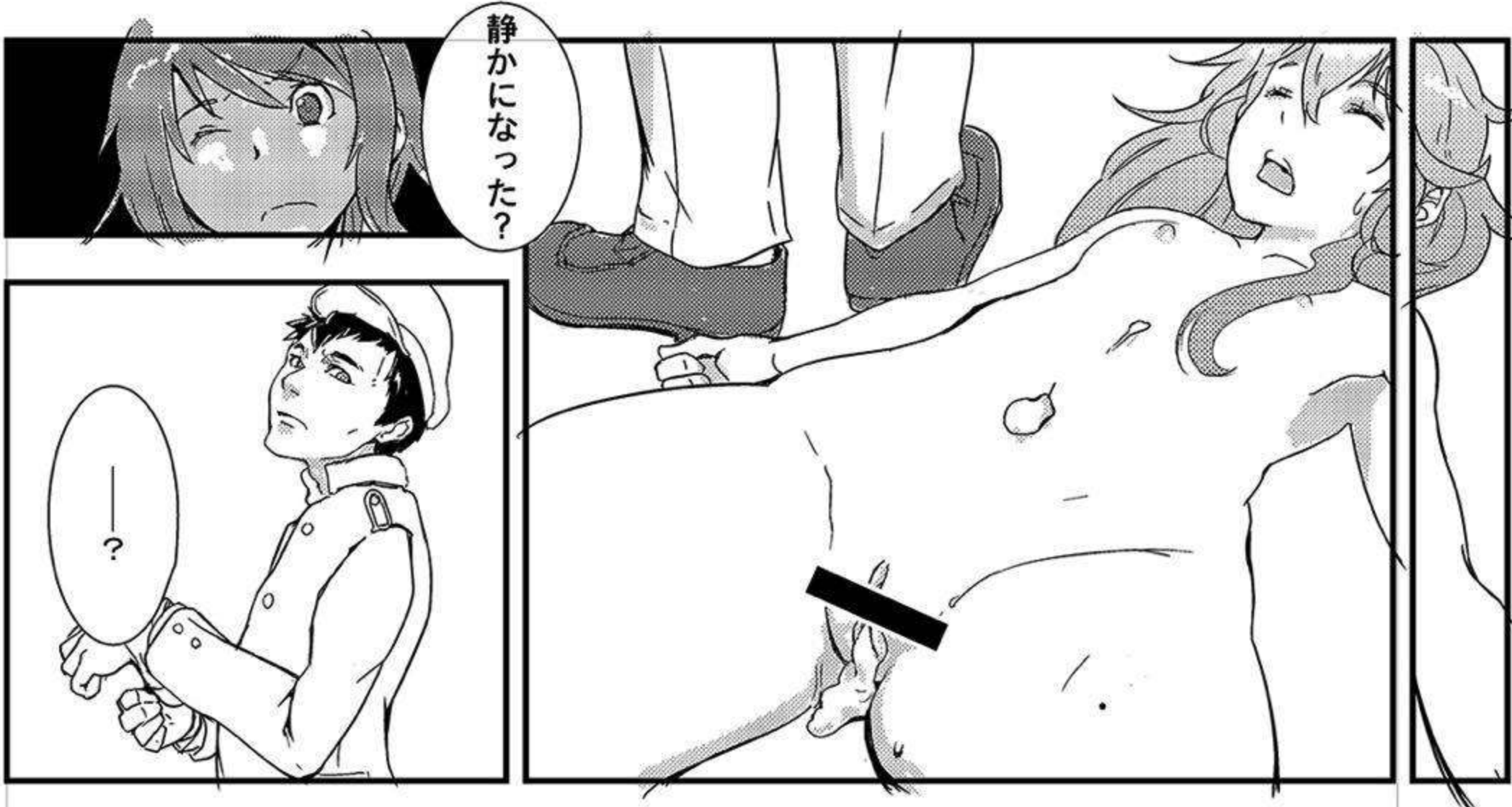
ドキ



うぷーっ
しれーかんの
奥まで
凄いで
びよん



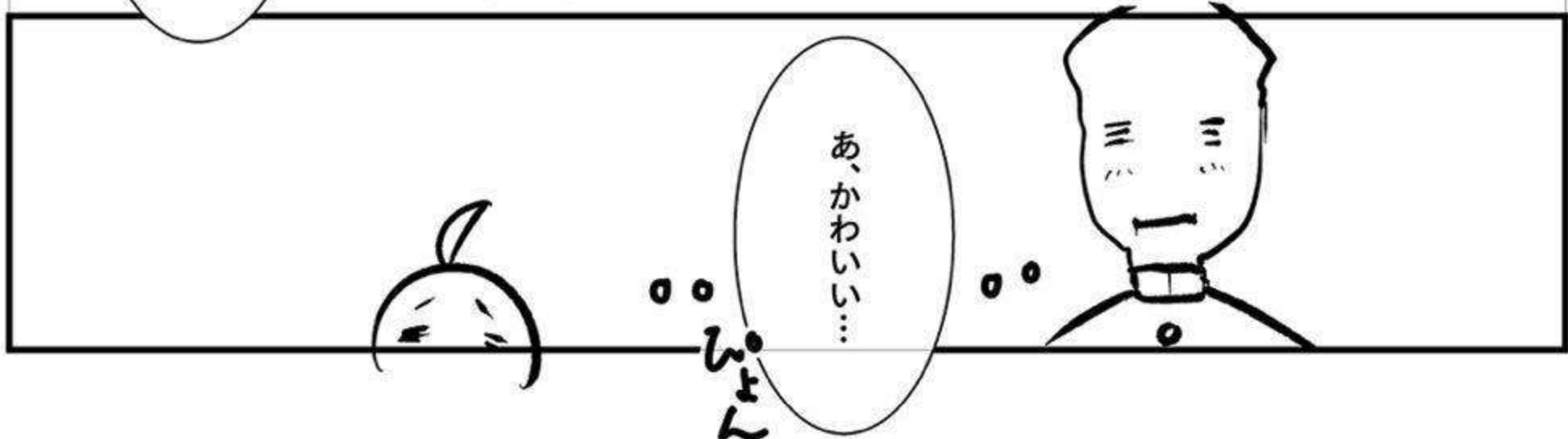
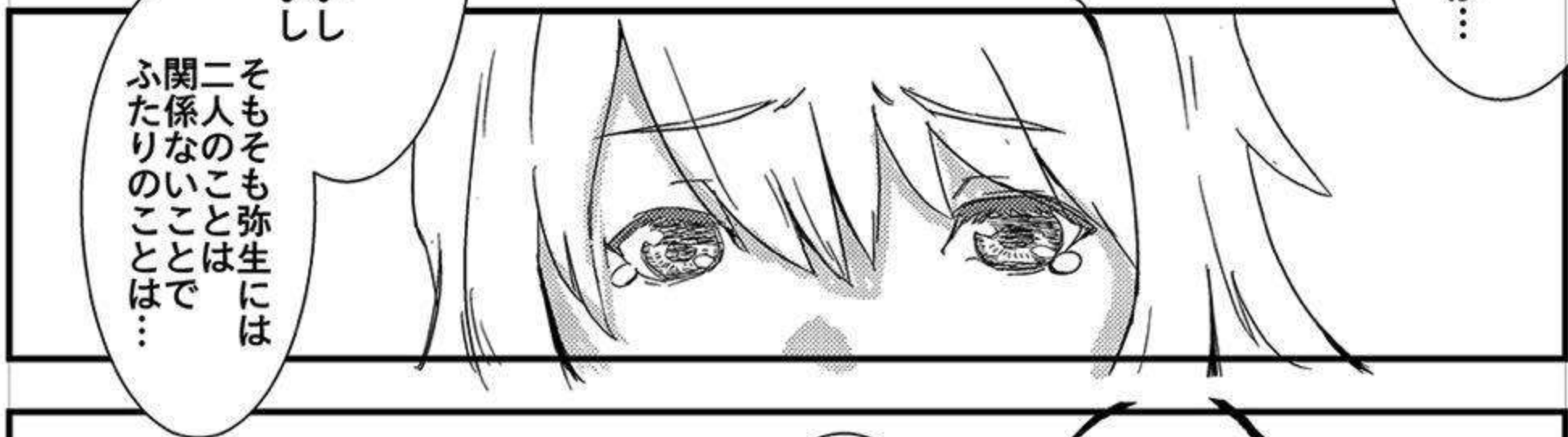
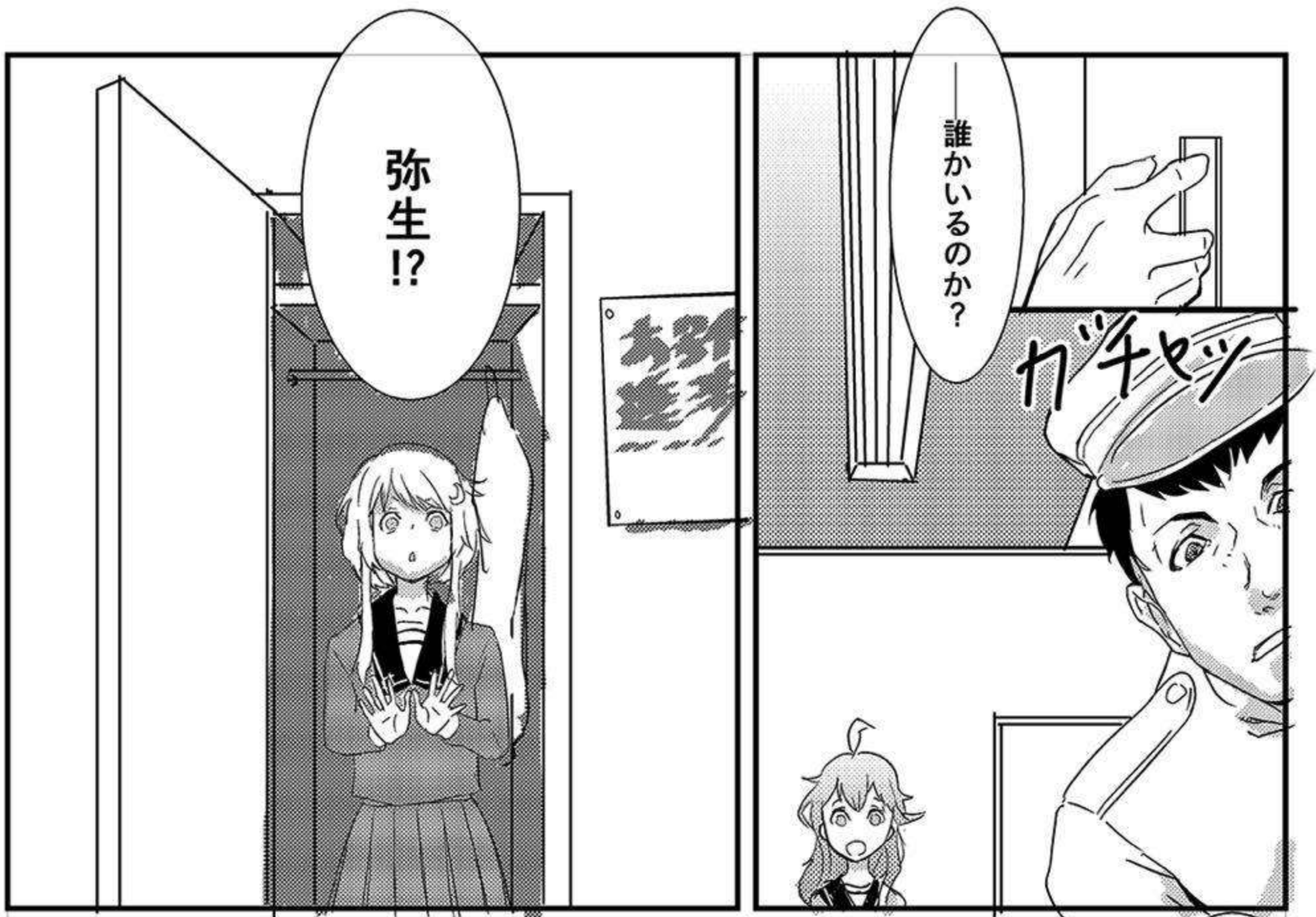
んー



毎晩宿舎に帰る時間も遅いし
艦娘達の間でも
変な噂が立ってたから
気にはなってた

まさか、ほんとにあの司令官と







STOP!

いや、いやいやいや！
いたすってナニをですか
何をされるのも弥生は
ご免こうむりますよ！



わかったぴょん！
つまり弥生ちゃん！
仲間はずれが寂しいは

だから——
司令官がいたして——
そしたらみんな
仲間（共犯）だぴょん

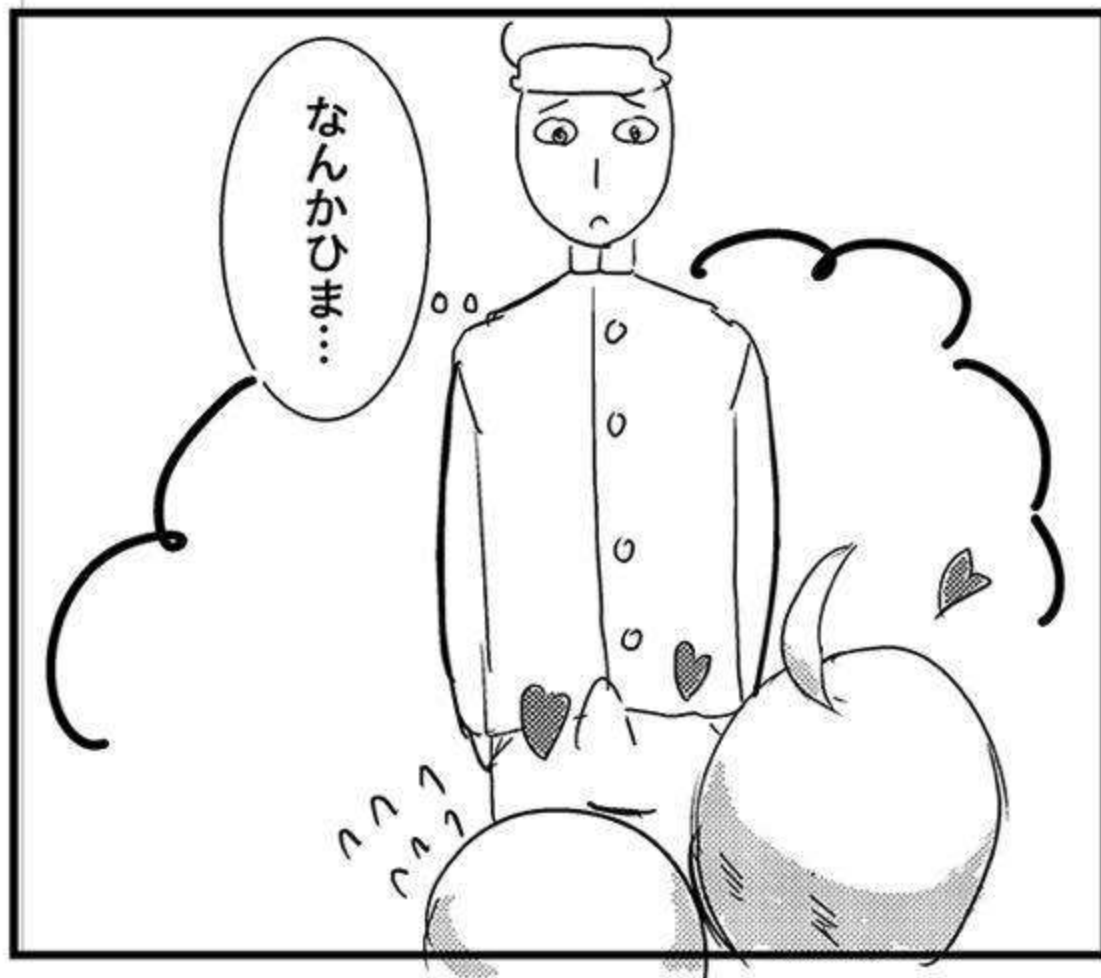


力で押し負ける…
練度の差か

じりじり

脱ぐぴょん
舐めてさせる
びよん

ぬうふっふっ
観念するぴょん



なんかひま…



だいじょーぶ
大事な相棒だぴょん
悪いやいびよん

我木明

だが…
吸いつきたい！
そうだろう！！

ゴゴゴ

このまま行くと
いよいよクビ
覚悟の領域か…

しれい姦さあーん
準備できたぴょん
さあ、やっちまうぴょん！

司令官！
なに口走ってるですか！
卯月を止めて！

ふむ、卯月より
少し大きい

死ねぴょん

こ、こら！
スルーするな
…ですよ！

バちよいちよい
気がする…

なじちや

ぬいっ

うる



司令官
やっぱりやめよう？
こんなのおかしい…



すまん
もう無理



あれ…
思ったより痛くない
艦娘だからかな…？



ん…
卯月より締め付けが強…

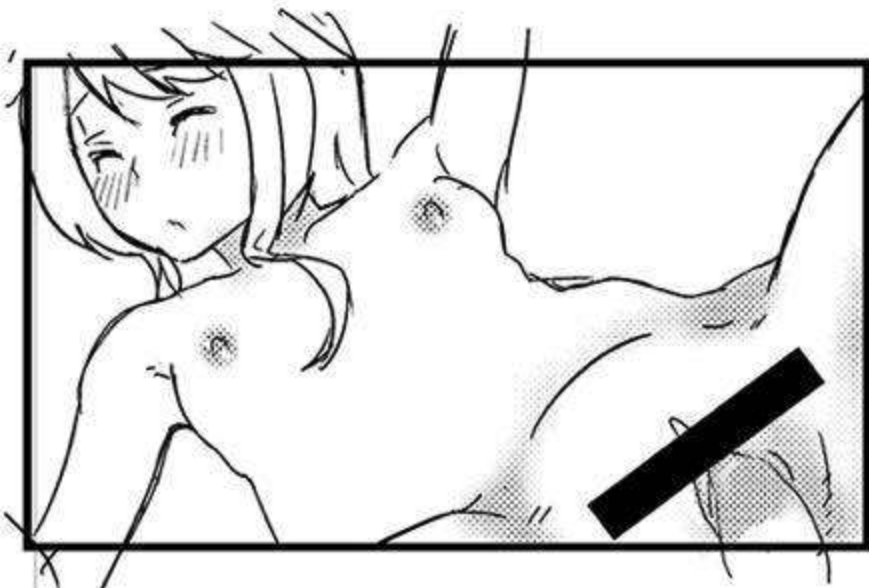


ほんと死ぬがいいぴょん



…でもこれで
仲間だぴょん





ぴょん



これで丸く収まったぴょん



びゅる びゅる

END



当たり前にお前らめっちゃ怒ってますお前らとそこ座れ



…怒ってますよ？

え…



心配ないびよん 弥生ちゃんには 表情硬いだけで 滅多に怒らないびよん



どーこーがーだ 勢いで 乗せられたが俺たち 弥生に殺されるぞ



★奥付★

- ◆書名：可能ならば知るべきでない鎮守府の秘密
- ◆発行者：助谷クロウ@kurov・三田ぐぬ@Gununu_san
- ◆発行：賽響組
- ◆発行日：2015年12月31日
- ◆印刷者：日光企画
- ◆連絡先：xikyuu@gmail.com

